

今日のおおたか中 令和2年5月18日（月）

東京オリンピック2020…0?

近代オリンピック（1896年～）のうち、奇数の年に開催されたものはいくつあるでしょう？

→答えは 0。（オリンピックは4年に1度ですから、奇数にはなりませんね！）
……だったのですが、どうやらこのままいけば、東京オリンピックは史上初の奇数年開催になりそうですね。



実は、「史上初」なのは奇数年開催だけではありません。

「延期しての開催」というのも、初めてのことなのです。（中止になったことは何度かありました。）

- 1916年ベルリン→第一次世界大戦のため中止
- 1940年東京（夏）、札幌（冬）→日中戦争のため中止
- 1944年ロンドン（夏）・コルチナ・ダンペッツォ（冬）→第二次世界大戦のため中止



オリンピックの象徴といえば、**聖火**。会場に火を灯し続けるようになったのは1928年のアムステルダムからでした。

さて、なぜ「**聖**」火なのでしょう。それは、オリンピックの発端である古代ギリシア人にとって、**火はギリシア神話の男神プロメテウスが他の神から盗んで人間に与えて下さった「聖なるもの」だったからなのです**。人間に火を与えたプロメテウスは、罰として3万年もの間、磔（はりつけ）にされ、毎日鷲に肝臓をついばまれるという苦しみを味わうことになりました。

ヤン・コシエール
『火を運ぶプロメテウス』



初の聖火リレーのようす

また、聖火といえば**聖火リレー**。こちらも、古代から行われていたものではありませんでした。

初めて聖火リレーが行われたのは、1936年のベルリンオリンピックです。このときのドイツの国家元首は、「アドルフ・ヒトラー」。世界にナチスドイツの存在を知らしめ、国威高揚を狙って行われたものでした。**政治的な思惑から始まった**というのは、意外に感じる人も多いのではないのでしょうか。